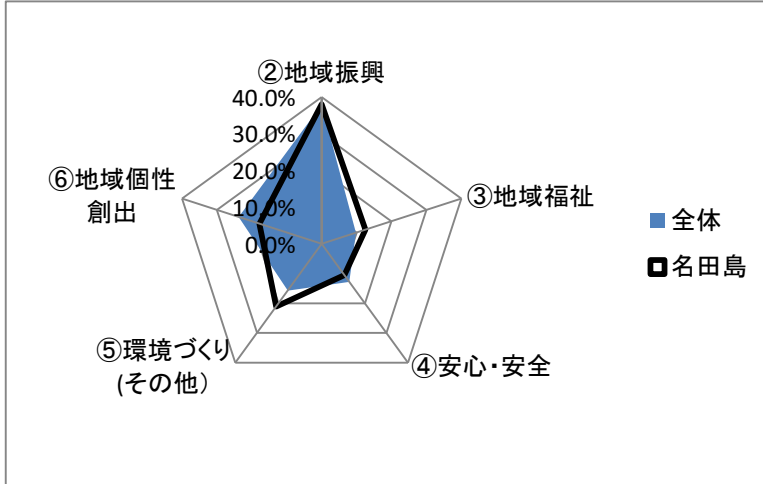


名田島自治会連合会 地域づくり交付金事業概要(令和3年度)

■地域の情報

地域人口	1,152人	自治会数	13
世帯数	471世帯	自治会加入率	90.7%

※数値は、令和4年4月1日のもの



■決算状況

交付金配分枠	7,992,000 円
交付金決算額	7,992,000 円
その他収入	21,392 円
交付金決算額／配分額	100.0%

各分野の決算

①協議会運営	4,119,553 円
②地域振興	702,578 円
③地域福祉	231,256 円
④安心・安全	193,648 円
⑤環境づくり(土木工事)	2,047,000 円
⑤環境づくり(その他)	389,671 円
⑥地域個性創出	329,686 円
決算総額	8,013,392 円

■地域づくりの活動方針(テーマ)

会員や委員からの意見や提案を積極的に取り入れ、平成30年度に作成した第3次名田島地区協働のまちづくり計画を推進する。

■総括

名田島地区の主要なイベントである「地区民体育大会」、「名田島ちようちんちよこまつり」、「ふるさとまつり」の各種事業が全て中止となり、多数が参加する交流や語らいの場が出来なかった。このような中で、令和元年度から取り組んでいるフットバス事業は、地域内の参加者に限定してお披露目イベントが実施でき今後の足掛かりができた。また、広報活動、こども健全育成事業、地域環境づくり・美化事業、芝生化推進事業は参加者等の協力や理解を得て計画どおり推進することができた。なお、現行の「第3次名田島地区協働のまちづくり計画」に実施期間は「平成30年度～5年間(令和4年度)」となっているが、今回の新型コロナウイルス感染症の流行により、計画していた事業の執行がほとんど進まない状況が2年間続いている。このため、第3次計画を1年間延長して事業の更なる推進を図りたい。

■分野別事業名

① 協議会運営	事務局人件費(事務局長:1名 事務員:2名)、事務費
② 地域振興	一集落一事業、広報活動、第3次計画の推進
③ 地域福祉	健康増進活動補助、世代間交流事業、こども健全育成事業補助
④ 安心・安全	地域防災活動の推進
⑤ 環境づくり	土木工事(法定外公共物)、地域環境づくり、地域環境美化
⑥ 地域個性創出	小学校芝生化グラウンドの管理・利用推進事業、ふるさと探訪

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	名田島地区フットパスの構築	決算額	124,087円
	目的	名田島に新しい魅力を創出し地域の活性化を図り、地区内外の交流人口の増加を目指します。		
	実施内容	①フットパス事業の実施 ②向山フットパスパンフレットの作成(印刷)		
	実施時期	①3月12日 ②2月		
	参加人数	①約50人		
	成果	令和2年度にお披露目イベントを計画したがコロナ禍で中止となり、今年度は諸課題を検討し、名田島地区民を対象としたお披露目イベントを開催することが出来た。地区民の老若男女が参加をし交流を深め、向山フットパスコースを再認識した。		
	評価	身近にある地域資源を巡り、改めて地域の良さを実感するよい機会となった。		
	今後に向けて	地域内外に積極的なPRを実施したい。また、第2コース設定に向けて準備を加速させたい。		
②	事業名	名田島のPR事業	決算額	489,286円
	目的	名田島の情報を共有し、地区内外への情報発信を推進します。		
	実施内容	①総会資料 ②広報紙「田園」 ③「自治会連合会だより」による会議等の結果報告 ④ホームページ拡充・フェイスブックの定期的な更新 ⑤ipadを活用して名田島の姿をPR		
	実施時期	①4月 ②年3回(7・11・3月) ③毎月1回 ④随時 ⑤随時		
	参加人数	地区内外多数		
	成果	①～③は全世帯に配布し、④は随時更新し、⑤は広報紙「田園」とホームページ作成等に活用し、イベントや地域の原風景をリアルタイムに地区内外に発信した。		
	評価	自治会連合会の活動状況を地区民に周知し、また、地区内外に名田島の情報を発信し行事参加者の増加・郷土愛に寄与している。		
	今後に向けて	更なる充実に努めていく。		
③	事業名	一集落一事業	決算額	89,205円
	目的	自治会活動の活発化を推進します。		
	実施内容	単位自治会が行う自主的な活動に対して、その経費の一部を助成する。		
	実施時期	8～12月		
	参加人数	5集落自治会		
	成果	集落における連帯感が生まれた。		
	評価	事業の開催が困難な中で、伝統行事の継承(神楽等)・しめ縄作りなど次世代へ伝える行事を中心に事業が開催された。		
	今後に向けて	非常に好評で、次年度も継続していきたい。		